

令和3年第5回にかほ市教育委員会 定例会

日 時 令和3年4月20日(火)

午後1時30分～

場 所 金浦公民館 軽運動室

議 事 日 程

- 第 1 会議録署名委員の指名
- 第 2 議案第16号 にかほ市社会教育委員の委嘱について
- 第 3 議案第17号 にかほ市生涯学習奨励員の委嘱について
- 第 4 議案第18号 にかほ市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 第 5 議案第19号 白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員の任命について
- 第 6 議案第20号 フェライト子ども科学館運営委員会委員の任命について
- 第 7 議案第21号 にかほ市象潟郷土資料館運営協議会委員の委嘱について
- 第 8 議案第22号 にかほ市教育研究所運営委員会委員の委嘱について
- 第 9 議案第23号 にかほ市学校運営協議会委員の任命について
- 第 10 議案第24号 にかほ市情報教育活性化委員会設置に係る訓令制定について
- 第 11 議案第25号 令和3年度要保護・準要保護児童生徒の認定について
- 第 12 報 告

令和3年4月20日招集

令和3年第5回
にかほ市教育委員会会議録

にかほ市教育委員会

令和3年第5回にかほ市教育委員会会議録

1. 期 日 令和3年4月20日 火曜日
2. 場 所 金浦公民館 軽運動室
3. 開 会 午後 1時30分
4. 閉 会 午後 3時00分

5. 出席委員 教育長 齋藤 光 正
委員 佐々木 郁 子
委員 佐藤 道 彦
委員 小松 雅 子
委員 伊藤 知

6. 説明のための出席者

教 育 次 長	畠 山 真 姫 子
教 育 総 務 課 長	齋 藤 邦
学 校 教 育 課 長	菊 地 新 吾
学 校 教 育 課 副 主 幹	佐 々 木 妙 子
生 涯 学 習 課 長	山 田 高
仁 賀 保 公 民 館 長	三 浦 晶 子
象 潟 公 民 館 長	佐 々 木 美 和
白 瀬 南 極 探 検 隊 記 念 館 長	阿 部 和 久
フ ェ ラ イ ト 子 ども 科 学 館 長	佐 々 木 孝 人
文 化 財 保 護 課 長	今 野 和 彦

7. 書 記 教育総務課副主幹 佐々木 真紀子

8. 会議に付した議案

- 議案第16号 にかほ市社会教育委員の委嘱について
議案第17号 にかほ市生涯学習奨励員の委嘱について
議案第18号 にかほ市公民館運営審議会委員の委嘱について
議案第19号 白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員の任命について
議案第20号 フェライト子ども科学館運営委員会委員の任命について
議案第21号 にかほ市象潟郷土資料館運営協議会委員の委嘱について
議案第22号 にかほ市教育研究所運営委員会委員の委嘱について
議案第23号 にかほ市学校運営協議会委員の任命について
議案第24号 にかほ市情報教育活性化委員会設置に係る訓令制定について

議案第 25 号 令和 3 年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

9. 可決した議案

- 議案第 16 号 にかほ市社会教育委員の委嘱について
議案第 17 号 にかほ市生涯学習奨励員の委嘱について
議案第 18 号 にかほ市公民館運営審議会委員の委嘱について
議案第 19 号 白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員の任命について
議案第 20 号 フェライト子ども科学館運営委員会委員の任命について
議案第 21 号 にかほ市象潟郷土資料館運営協議会委員の委嘱について
議案第 22 号 にかほ市教育研究所運営委員会委員の委嘱について
議案第 23 号 にかほ市学校運営協議会委員の任命について
議案第 24 号 にかほ市情報教育活性化委員会設置に係る訓令制定について
議案第 25 号 令和 3 年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

10. その他の確認事項

- (1) 令和 3 年第 6 回教育委員会は令和 3 年 5 月 26 日（水）午後 1 時 30 分から金浦公民館で開催することにした。

11. 会議の要旨

【開会 午後 1 時 30 分】

【教育長】

これから令和 3 年第 5 回にかほ市教育委員会を開催いたします。今回の出席委員は、5 名であります。日程の第 1 会議録署名委員の指名を行います。委員には、佐々木委員と小松委員にお願いしたいと思います。書記には、教育総務課の佐々木副主幹を指名いたします。

それでは、日程の第 2 議案第 16 号 にかほ市社会教育委員の委嘱について、生涯学習課長お願いします。

(生涯学習課長 説明)

【教育長】

学校の人事異動によりまして、校長が変わったため、変更したということで、異議がないと認め、承認してもよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

【教育長】

異議がないものと認め、原案どおり承認いたします。

次に、日程第3 議案第17号 にかほ市生涯学習奨励員の委嘱について、同じく生涯学習課長をお願いします。

(生涯学習課長 説明)

【教育長】

新任の4人について、委員の皆さんから何かありますか。

(異議なしの声)

【教育長】

異議がないものと認め、原案どおり承認いたします。

日程の第4 議案第18号 にかほ市公民館運営審議会委員の委嘱について、象潟公民館長をお願いします。

(象潟公民館長 説明)

【教育長】

これについても、校長の変更があったので、新任に村上道夫がなりましたので、異議がないと認め、原案どおり承認いたします。

日程の第5 議案第19号 白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員の任命について白瀬南極探検隊記念館長をお願いします。

(白瀬南極探検隊記念館長 説明)

【教育長】

これについても同様に校長会の方の入れ替えによるもので、異議がないと認め、承認してもよろしいですか。

(異議なしの声)

【教育長】

異議がないと認め、原案どおり承認いたします。

日程の第6 議案第20号 フェライト子ども科学館運営委員会委員の任命について、フェライト子ども科学館長からお願いします。

(フェライト子ども科学館長 説明)

【教育長】

この運営委員には学識経験者として、TDK歴史みらい館の館長を入れていましたが、今回、小山さんから武内さんに変更しましたので、新しく武内さんと校長会の2人が入りました。これについても異議がないと認め、承認してよろしいですか。

(異議なしの声)

【教育長】

それでは、異議がないと認め、原案どおり承認いたします。

日程の第7 議案第21号 にかほ市象潟郷土資料館運営協議会委員の委嘱について文化財保護課長お願いします。

(文化財保護課長 説明)

【教育長】

これについても校長会の方の入れ替えによるもので、異議がないと認め、承認してもよろしいですか。委員の皆さんどうですか。

(異議なしの声)

【教育長】

それでは、これについても異議がないと認め、原案どおり承認いたします。

日程の第8 議案第22号 にかほ市教育研究所運営委員会委員の委嘱について学校教育課長お願いします。

(学校教育課長 説明)

【教育長】

人事異動によりまして、研究主任が変わりました。これについても異議がないと認め、承認してもよろしいですか。

(異議なしの声)

【教育長】

異議がないと認め、原案どおり承認いたします。

それでは、日程の第9 議案第23号 にかほ市学校運営協議会委員の任命について、

学校教育課長お願いします。

(学校教育課長 説明)

【教育長】

新しく運営協議会委員になった方々について、委員の皆さんから何かありましたらお願いします。学校から推薦されて、適する人材があげられてきていると思います。承認してよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

【教育長】

それでは、異議がないと認め、議案どおりに承認いたします。

日程の第10 議案第24号 にかほ市情報教育活性化委員会設置に係る訓令制定について、学校教育課長お願いします。

(学校教育課長 説明)

【教育長】

今年度からギガスクールが始まっていますが、具体的にどのように進めていけばいいのか、各現場でもとても困っている状態です。それについて、委員会を設置しまして、専門的な立場から、方向性、スケジュール、具体的な取り組み、保護者や地域の方の周知徹底、といったことを決めていただいて、そして具体的に進めていきたいということで、この委員会を設置したいと、今学校教育課長からのお話でしたが、これについて、伊藤委員、専門的な立場から何かありますか。

【伊藤委員】

今、情報教育推進委員会が設置されているけれども、情報教育活性化委員会との違いは何ですか。委員になる人は、ほぼ同じ人になるということですよ。ではどうして棲み分けをする必要があるのか。もう一つは、訓令だとすると、その部署の長が指定する、その長というのは、自分の部下に指定することになるので、結局は教育委員会だけの、内輪だけの組織になってしまう可能性があると思います。もっと間口を広げて、一般の人が入って、情報教育ってどういう教育をするのか、ということを考えるべきではなかったかなと思います。身内だけではなく、もっと地域を巻き込んだ形の委員会にするべきではなかったか。結局は、情報推進委員と変わらない。ただ名前だけを変えるという感じがしたので、どういういきさつだったのか。あるいはどういう形で外部の人を取り入れていくのか。お知らせ願いたいと思います。

【学校教育課長】

伊藤委員からお話しされました、情報教育推進委員会ですけれども、これは教育研究所が設置する委員会になっておりまして、これまでやってきたものと全く同じく、慣例の研修会や情報交換をする年3、4回ある会になります。各校代表1名です。必ずしもこの1名が、専門的な知見を有しているかという、そうでない場合もあるということです。ただ、これについては様々な情報を各校が持ってくるので、これはそのまま続けたいと思います。活性化委員会ですけれども、いわばその上に立つ、企画をする部分と考えるいただければ有難いと思います。推進委員会は、その企画を話し合っただけで具現化していく組織と考えるいただければ有難いと思います。委員の方の棲み分けになりますけれども、20 ページにある第4条の教育長が委嘱する委員として、にかほ市校長会の代表と書いています。現在、情報推進委員会には校長先生は入っていません。まずここで、校長会の代表から、情報に長けている校長もおりますので、委嘱したいと思っています。情報教育推進委員会では座長として名前はあがっているのですが、実質会議には出てこないという立場の者です。二つ目に、にかほ市情報教育推進委員会の代表、これが情報教育推進委員会から出てくる代表1名です。委員長が出てくると考えていただければと思いますが、委員長になるべき人としては、やはり中学校の技術の先生、それから当該校の職員というのは、院内小学校の職員です。情報教育の専門家については、仁賀保高校の情報メディア科の教員を委嘱したいと考えているところであります。まだここで承認されていないので仁賀保高校には打診していませんけれども、専門的な立場からの助言を期待しているところであります。教育委員会の事務局の職員は3名入る予定ですが、最後に、「その他（教育長が必要と認める者）」というのは、今にかほ市にギガスクールの機材を納入している専門家としての業者です。業者の方で、技術的なところもバックアップしてもらいたいと、今のところそのようなメンバーを考えて委員会を作ろうとしていまして、情報教育推進委員会との重複というのは、それほどないものと考えています。地域を巻き込んでという考え方については、これから推進していくうえで、参考にさせてもらおう、という形でよろしいでしょうか。今始めるにあたって、どこから手をつけていけばいいか難しい部分がありまして、まず委嘱をしながら進めていこうという考え方で、このような議案を上程しました。この後進めていく中で、広く、例えば地域の方や保護者の方からの意見が必要だとなってくれば、また検討して変えていきたいという思いは持っています。

【教育長】

色々な自治体の情報を調べてみますと、委員会には、今伊藤委員がおっしゃったような、保護者の方や地域の方々、専門的な業者、そういう方々も入れている自治体があるようなので、もっと開かれた、教育委員会だけではなく、色々な方面から、自治体全体でギガスクールを進めていく、共有化がこれから必要になってくるのではないかと思います。伊藤委員がおっしゃったように、訓令でなくて、どういう形がいいのか、改めて考えていきたいと思っています。自分たちの教育委員会でやるのではなく、このギガスクー

ルは国の施策なので、色々な方面と連携しながら、やっていかなければいけないという捉え方で、参考にさせて頂きたいと思います。委員の皆さんから他に何かありませんか。

(なしの声)

【教育長】

情報教育活性化委員会も進めながら、設置要綱を変えながら、工夫していきませんか。それでは、異議がないと認め、原案どおり承認いたします。

日程の第11 議案第25号 令和3年度要保護・準要保護児童生徒の認定について、学校教育課長お願いします。

(学校教育課長・学校教育課副主幹 説明)

【教育長】

それでは、議案第25号については、申請があった2件を認定することに決定してもよろしいですか。

(異議なしの声)

【教育長】

異議がないと認め、原案どおり承認いたします。

それでは、日程の第12 報告に入ります。私からですが、資料は先日の新聞から取りました。なぜこの資料を取ってきたかと言いますと、外国人であろうが、日本人であろうが、新たに集団の中に入ってきたり、仲間に入ってきたりする人の見方や感じ方は、非常に新鮮でないかなと思います。今まで私たちが麻痺してしまって、気付かない、見ようとしない、そういうものが自然に身につけてしまうことがたくさんあるのではないかと思います。そういう意味では、作家のロジャーが日本に来て、日本の良さ、日本を好きになったのは、例えば宮沢賢治に惚れこんだとか、宮沢賢治と井上ひさしの出会いからとか、意外に日本人ならば井上ひさしのように宮沢賢治に惚れこむということは、なかなかできないのですが、そういう風な見方や感じ方は非常に大事だと気づかされました。特に、4番の今の日本をどう思うかというのは、まさにその通りだと思います。私たちは新たなメンバーが入ってきた時に、その人が感じるものがおかしいのではなく、素直に受け止めて、対応していく、そういう力がなければいけないと思います。そういうことを、皆さんと共通理解をしたいために、この資料を準備したので、よろしくお願い致します。では、教育総務課長から順に報告をお願いします。

(教育総務課長から順に報告) 各課からの報告は別添、資料参照

【教育長】

各課長から報告がありましたが、委員の皆さんから何かありますか。

【小松委員】

白瀬南極探検隊記念館の資料の参考の図がすごく分かりやすく、良いなと思いました。

【教育長】

白瀬南極探検隊記念館長が言ったように、入館者数が少ない地域を、修学旅行など、キャンペーンで呼びかけていきたいということです。各部署とも、各事業、研修、教室等がありますが、秋田県の新型コロナウイルス警戒レベルが2から3に上がってきているので、開催する際に、マンネリ化することなく、コロナウイルス対策をきちんとやって、取り組んでいただきたいと思います。

これで報告を終わります。次回の教育委員会は5月26日(水)の午後1時30分から金浦公民館で開催いたします。以上で本日の委員会に提案された議案の審議は終了しましたので、第5回にかほ市教育委員会を閉会いたします。

【閉会 午後3時00分】

署名

にかほ市教育委員会 教育長

齋藤光正

” 委員

坂本郁子

” 委員

小松雅子

作家ロジャー・ パールバース氏から学ぶ！

にかほ市教育長 齋藤 光正

1. ロジャー・パールバース氏とはどんな人？

- ・ニューヨーク生まれ。ハーバード大学院卒。23歳の時に日本に渡る。今、オーストラリアの国籍を取る。

2. なぜ、アメリカを去ったのか？

- ・アメリカの行動は、一言で言えば「偽善」である。「自由と人権のため」などと美辞麗句を並べ、実際の行動は、アメリカの出す企業とペンタゴン（国防総省）のためである。よその国の伝統的な生活と文化を破壊し、自分の都合の良い地盤を作ろうとしている。

3. なぜ、日本を好きになったのか？

1) 宮沢賢治に惚れ込んだことから

- ・宮沢賢治はもはや今は世界の作家である。あれだけ宗教、芸術、自然科学を巧みに融合している作家はどこにもいない。
- ・人間は森羅万象の中の一つの小さな要素に過ぎないということを教えてくれた。
- ・環境問題、再生可能エネルギー問題にも深く考えていた。

2) 井上ひさしとの出会いから

- ・井上ひさし氏の芝居や小説の大ファンであった。
- ・英字紙「毎日デイリーニュース」に寄稿していた時、井上ひさし氏にインタビューを申し込み、初めて出会った。
- ・井上ひさし氏も宮沢賢治の大ファンだったので、話が弾んだ。
- ・井上ひさし氏を豪州の大学の客員教授として招く。
- ・井上ひさし氏は本の虫で、すごい勉強家で、あれだけ本を好きな人は見たことがない。
- ・井上ひさし氏の一番大きなテーマは「戦争」である。そして、環境問題であり、朗読劇「水の手紙」では人類がいかに水でつながっているかを描いている。

4. 今の日本をどう思うか？

- ・今の日本の政治を見ていると、「我田引水」であり、多くの政治家は自分の利益だけしか考えていない。
- ・「情けは人のためにならず」という言葉があるが、日本には「情け」「慈悲」とか美しい言葉が多くあるのに、今は忘れかけている。
- ・日本の変化は見えないうところで進んでいる。何かのきっかけでガラッと変わる。そのきっかけを考えてほしい。

教育総務課

1. 工事等の発注予定

○金浦小学校職員室エアコン修繕工事 ※4/26 入札

設計金額：¥4,642,000円

工事期間：契約日～8月6日

工事内容：エアコン更新4台

○仁賀保中学校廊下網戸取付工事 ※5/14 入札

設計金額：¥2,290,200円

工事期間：契約日～6月30日

工事内容：網戸44枚取付け

2. 奨学生選考委員会（4/22開催）

○選考委員：6人（教育委員・中学校長・民生児童委員・学識経験者3人）

○新規申込者：15人

大 学 7人（22人） 月額50,000円

専門学校 2人（2人） 月額40,000円

短 大 3人（0人） 月額40,000円

高 専 0人（0人） 月額30,000円

高 校 3人（3人） 月額20,000円

計 15人（27人） ※（ ）は継続奨学生数

学校教育課

1. 事業報告

- 4月 2日 (金) 教育長学校訪問 (あいさつ及び転入職員歓迎)
にかほ市校長会
- 4月 5日 (月) 各小中学校始業式、にかほ市教頭会
- 4月 6日 (火) 各中学校入学式
- 4月 7日 (水) 各小学校入学式
- 4月12日 (月) にかほ市校長会

2. 事業計画

- 4月27日 (火) 教育研究所運営委員会
- 4月29日 (木) 仁賀保中運動会
- 5月 7日 (金) 特別支援教育運営委員会
- 5月 8日 (土) 平沢小運動会
- 5月11日 (火) 社会科副読本編集委員会
- 5月12日 (水) 情報教育推進委員会
- 5月13日 (木) にかほ市教頭会
- 5月15日 (土) 院内小、金浦小、象潟小運動会
- 5月19日 (水) 「いのちの教育あったかエリア事業」連絡協議会
(金浦小学校、金浦中学校)
- 5月21日 (金) にかほ市PTA連合会総会

生涯学習課・金浦公民館

1. 事業報告

4月1日(木)「生涯学習のすすめ」配付

4月10日(土) ほんわっカフェ 参加 親子3組6人

2. 事業計画

4月22日(木) 福寿大学 開講式

5月8日(土)・15日(土)

公民館講座

「今こそ始めるSNS～スマホ de フォトレッスン～」

5月10日(木) ほんわっカフェ

5月20日(木) まんまある

5月20日(木) 市民講座 まなびいば～く

「鳥海山・飛島ジオパークをめぐる」

図 書 館・仁賀保勤労青少年ホーム

1. 事業報告

【図書館】

テーマ展示

仁賀保分館「〇〇のトリセツ」

象潟分館「春を告げる鳥 うぐいす～あなたにとって春を告げるものは？～」

こぴあ「青天を衝け！ ～渋沢栄一とその時代をともに歩んだ人々～」

【仁賀保ホーム】

4月1日(木) トレーニング新規利用者講習会 10人

4月15日(木) トレーニング新規利用者講習会 12人

2. 事業計画

【図書館】

4月23日(金) 令和3年度「どくしょポイントカード」スタート

(未就学児と小学生対象：子ども読書の日から、3月末まで)

5月22日(土)～28日(金) 春のリサイクルブックフェア(各館同時開催)

【仁賀保ホーム】

5月12日(水) オンライン講習会

5月13日(木) トレーニング新規利用者講習会

仁賀保公民館

1. 事業報告

4月 7日 (水) にかほ市高齢者学級「むらすぎ学園」運営委員会
9人

2. 事業計画

4月21日 (水) むらすぎ学園「開講式」
26日 (月) キッズ・まもーる「平沢小学校」
27日 (火) キッズ・まもーる「院内小学校」
28日 (水) 季節を彩る布飾り①桜
30日 (金) にかほ市女性団体協議会総会
5月 8日 (土) 元気のでる古典講座①古今和歌集
19日 (水) むらすぎ学園「出前講座」
21日 (金) みんなで踊ろう！ZUMBA！①
22日 (土) ニカホ再発見！自然観察会①
～院内 黒瀉ため池と黒瀉森林公園を歩く～
28日 (金) みんなの料理教室
男性おすすめメニュー①基本の魚のさばき方

象潟公民館

1. 事業報告

- ・ 4月20日（火） 白寿大学「開講式」

2. 事業計画

- ・ 5月 8日（土） 友遊くらぶ
- ・ 5月10日（月） 絵手紙教室①
- ・ 5月18日（火） 白寿大学 防災教室
- ・ 5月22日（水） 自然観察会（仁賀保公民館と共催）

フェライト子ども科学館

1. 事業報告

○入館者数の実績

	R2	R1	前年同期 比%	説明
4～3月計	5,805	40,094	△85.5%	臨時休館:2/29～8/2(新 型コロナ対策、エントラ ンス修繕工事)
うち3月	1,118	0	—	

○新型コロナウイルス対策について（4月）

- ・開館：火・水・木・金・土（休館：日・祝日・月）
- ・館内の人数制限：30人
- ・滞在時間：45分（15分消毒・換気）
- ・入館者への要請：記録票記入、マスク着用、検温の協力、手指消毒等
- ・実験工作教室等：少人数で実施

○3月28日（日） 3Dプリンター教室（小・中学生コース）

2. 事業計画

○4月24日（土） 実験工作教室（募集型）「イルカのジャンプ」

3. その他

○4、5月の休館について

休館日：日曜、祝日、月曜（定休日※祝日の場合は翌日）、ゴールデンウ
ィーク期間（4/29～5/5）

白瀬南極探検隊記念館

1. 事業報告

(1) 入館者数の実績

単位：人，%

	R2年度	R元年度	増減	説明
令和2年度計	6,985	11,508	▲39.3	臨時休館及び入館制限実施による減
うち R3.3月	471	0	皆増	(前年同月は臨時休館)
4月の状況	・開花が早く期間が長かったため、前半は例年を大幅に上回った。月計では例年並み(1,000人程度)の見込み。			

- (2) 企画展『臥龍(がりゅう)』プロ冒険家・阿部雅龍 南極点への道
 期間：開催中～5月9日まで(GW過ぎまで期間延長)
 内容：2016年～2020年冒険の写真パネル及び北極ソリ・南極ソリ現物展
- (3) 「ミュージアム施設『入館料無料』キャンペーン」ダイレクトメール送付
 期 間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで(1年間)
 対 象 者 秋田県内の小学校・中学校・高校の児童生徒及び引率の教職員
 (学校数=281校 ※年度末現在)
 対象事業 遠足・校外学習・修学旅行等の学校行事に限る(学童保育、子供会等の活動は含まない)
 対象施設 象潟郷土資料館・白瀬南極探検隊記念館・フェライト子ども科学館・斎藤宇一郎記念館(仁賀保勤労青少年ホーム展示室)
 TDK歴史みらい館 ※TDK歴史みらい館は常時無料
 ※各館独自の入館制限(人数、時間等)は引き続き実施

2. 事業計画

(1) 白瀬書院お茶会

期日：4月下旬(GW期間前半) ⇒ 秋季に延期

(2) にかほミュージアム連携協議会総会

期日：5月中旬(期日未定)

案件：R2実績・決算報告、R3計画・予算

※特に、今回は観光課との連携事業について協議

(3) 白瀬・南極フェア2021実行委員会(第1回)

期日：5月中旬以降(期日未定)

※今年度は9月4日(土)開催予定

ご参考

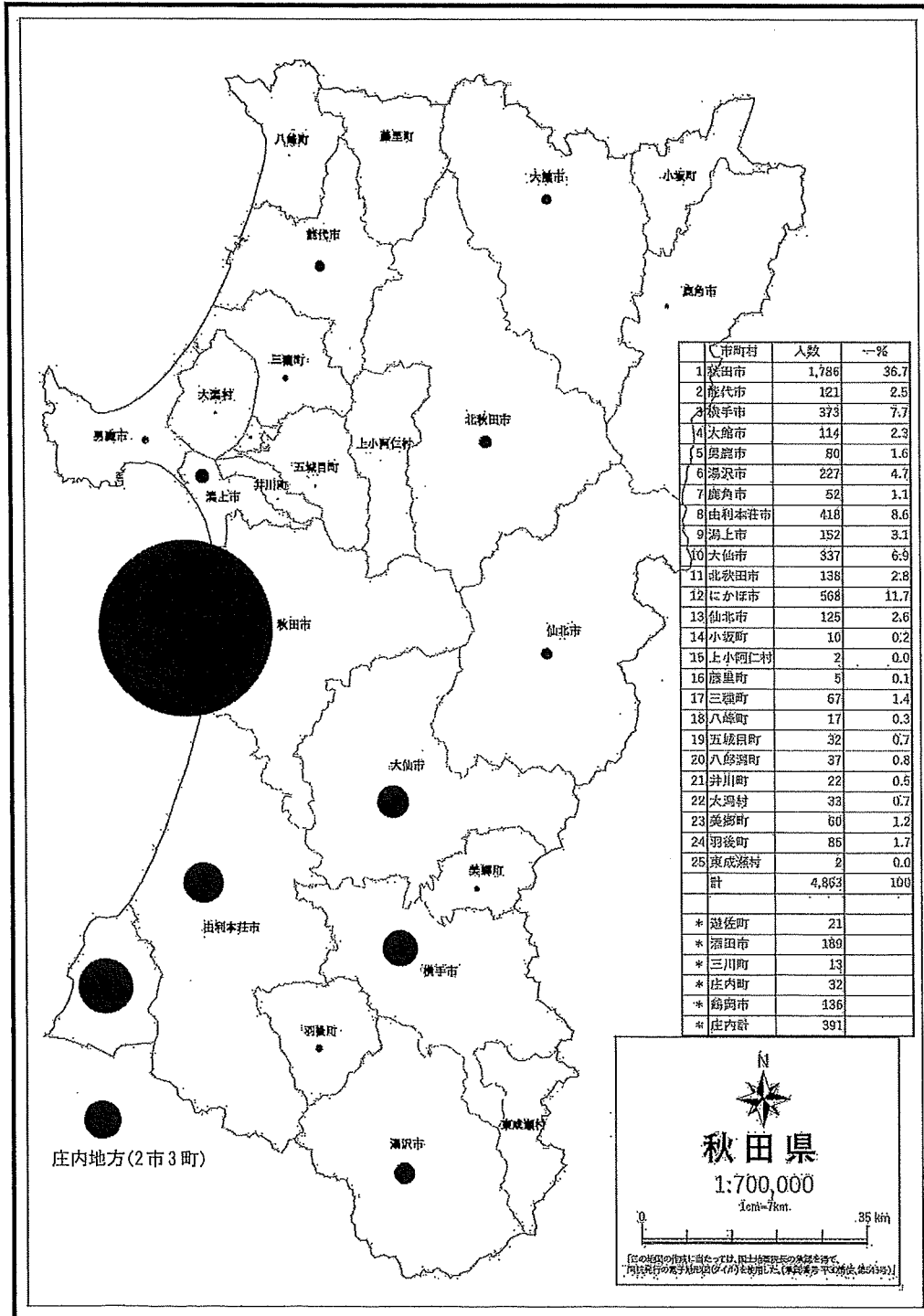
R3 入館者調査から見えてくること「市町村別入館者数」

* 令和3年度の入館者のうち、73%は県内からの入館者だった。

* 県内客 4,863 人のうち、秋田市が 36.7%で最多、にかほ市内は 11.7%。

* 庄内地方は距離・人口規模の割に来館者が少ない⇒集客に力を入れるべき地域

●の大きさは入館者数を表す。例：秋田市 1,786 人、にかほ市 568 人、庄内 391 人。



文化財保護課・象潟郷土資料館

1. 事業報告

○入館者数の実績

	R2	R元	比較	増減率	説明
4～3月 計	2,127人	3,014人	△887	△29.4	R2年4.5月は臨時休館
うち3月	126人	一人	126	—	R2年3月は臨時休館

3月25日(木) にかほ市文化財保護審議会

3月26日(金) 象潟郷土資料館運営協議会

4月8日(木) 池田修三木版画展サポーター打合せ会

4月13日(火) 郷土史研究会役員会

2. 事業計画

4月29日(木・祝) 池田修三木版画展「春のメロディー」

～5月2日(日) 象潟公会堂 10:00～16:00

最終日は15:00まで

コンサート、グッズ販売等を行わず切手シートのみ販売。